



## 第10回北坂戸ファミリークリニック 地域連携セミナー

2019年4月17日坂戸市文化施設オルモにて、第10回地域連携セミナーを開催いたしました。

今回は、第一三共様により新しい認知症スケールの〈ABCスケール〉の講演と、当院より〈北坂戸ファミリークリニックの取り組み〉をお話させていただきました。

第一三共様よりご講演いただいた、ABC認知症スケールは、医療者でなくても介護者やケアマネジャー等が、認知機能やADLの評価が可能で、経時的に評価することで進行度合いを確認できます。評価を医師と共有することで内服の調整をスムーズに行うことが可能です。インターネットにもABCスケールについての説明動画、ガイダンスがあるので、ご興味のある方はぜひご覧ください。

当院からは、これまで実績や、訪問診療についてのご説明をさせていただきました。よくケアマネジャーから質問をされる事項を中心に、介入方法や、訪問診療の適応について、費用のお話等させていただきました。今後の業務に少しでもお役に立てればと考えています。

また、当院の新体制として、4月1日より野口医師が院長に就任しました。野口院長は、これまで埼玉医科大学病院総合診療内科で勤務されており、緩和ケア、アレルギー、呼吸器の専門の医師です。在宅では様々な疾病を持たれている患者さんがおられますが、より一層の各医療機関との病診連携を強め、地域の皆様と共に地域医療を支えて参りたいと思います。



セミナーの様子↑ ABCスケールのシート(一部抜粋) →

スコア集計シート(記入見本)患者氏名: \_\_\_\_\_ 測定日: \_\_\_\_\_ 年 月 日

項目	ドメイン	質問内容	ドメインA	ドメインB	ドメインC
Q1	A	患者さんが顔を覚えるときの様子はどうか?	7		
Q2		患者さんの日常生活動作をどれくらい自発的に行っていますか?	7		
Q3		患者さんが喜びに反応を伝えたいと思っているとき、どれくらい食事でそれを伝えることができますか?	5		
Q4		患者さんがテレビやエアコンなどの電化製品を操作する際の様子はどうか?	5		
Q5	C	患者さん自身の名前を聞いた場所をどのように思い出すことができますか?			6
Q6		患者さんの服りに起こった日常的な出来事をどれくらい覚えているか?			7
Q7	B	夢かによっていなければならない状況での様子はどうか?		9	
Q8		患者さんの服に気づかないことがあったときの様子はどうか?		5	
Q9		介護者が患者さんに服を脱いだときの様子はどうか?		7	
Q10	C	介護者が患者さんに服を脱いだときの様子はどうか?			7
Q11		患者さんが食事をするときに、どれくらいの介助が必要ですか?	5		
Q12	A	患者さんがトイレを使うときに、どれくらいの介助が必要ですか?	7		
Q13		介護者は、患者さんをどれくらい看取る必要がありますか?			8
小計		ドメインA スコア合計	36	21	28
合計		13項目スコア合計 (ドメインA + ドメインB + ドメインC)	85		

ドメインA: 日常生活動作関連

ドメインB: 行動心理症状関連

ドメインC: 認知機能関連

判定結果

13項目スコア合計	Global CDR推定値
117点~101点	0 / 0.5
100点~86点	1
85点~71点	②
70点~53点	3

# セミナーの内容まとめ（訪問診療のご説明）

## ・訪問診療と往診の違い

訪問診療：定期的かつ計画的に訪問します。また、24時間対応を実施しています。  
往診：要望に応じて、訪問し診察します。

## ・訪問診療の対象者

持病があり、おひとりで病院に行くのが困難な方  
また、訪問範囲が16km圏内等の決まりがありますが、ご不明な場合は連絡いただければお答えいたします。

## ・費用について

概ね、月で6,000円～7,000円（在宅酸素、バルーン等管理が必要な場合は別に管理料が発生します。）程度かかりますと説明させていただきました。  
詳細のかかわる算定など、お聞きしたい場合は、別途ご説明させていただきます。

## ・当院での訪問診療介入手続き

ご依頼⇒患家へ連絡⇒初回面談⇒初診⇒定期訪問  
必要な書類としては、フェースシート、前医の紹介状と説明させていただきました。

今回のセミナー内でお話させていただいた事項になります。  
詳しい資料等必要であればご連絡いただければ、当日使用した資料をお渡しいたします。

## ■ 次回セミナーのご案内

■ 次回のセミナーは、これまでのセミナーと趣向を変え、事例検討会を実施予定です。

■ 関連事業所の方をお招きし、困難だった事例の状況やその対応などの話し合いをしたいと思います。

■ また、参加された方々の困難だった事例など皆さんで検討するような時間も設けたいと思います。

■ また詳細については、ご案内させていただきますので、ぜひご参加いただければと思います。

■ 今後ともよろしくお願い申し上げます。

最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。  
また、今後の要望等ございましたら、下記連絡先に電話又はFAX等でご連絡ください。  
地域の相談窓口として、セミナーへの要望・業務での疑問でも結構ですので、お気軽にご連絡ください。

北坂戸ファミリークリニック 〒350-0229 埼玉県坂戸市薬師町3-2 TEL:049-280-8080 FAX:049-210-3812